

「環境変動に対する頑健性のメカニズム解明に向けて」

日 時 : 令和3年12月10日 (金) 10:00~16:30

開催形式 : Zoom Webinar

参加費 : 無料 (事前登録制)

参加申込 : 参加登録フォームよりお申し込みください


https://zoom.us/webinar/register/WN_GoS4tSZvQ6uatcuQ9YM6SQ

CREST研究領域「環境変動に対する植物の頑健性の解明と応用に向けた基盤技術の創出」(平成27年度発足)は、フィールドにおける植物の環境応答機構を包括的に理解し、実用植物を分子レベルから設計する技術を開発することを目標としています。本成果報告会では、フィールドで得られた大規模オミックスデータの統合的解析から明らかになった環境変動に対する応答のメカニズムや大規模オミックスデータに基づく植物設計技術の開発について最新の成果をご紹介します。

プログラム

- | | |
|-------------|---|
| 10:00~10:10 | 開会の挨拶① 田畑 哲之 研究総括、かずさDNA研究所
開会の挨拶② 保田 睦子 JST戦略研究推進部 |
| 10:10~10:50 | フィールド・エピジェネティクス：環境変動下での頑健性の基盤
工藤 洋 京大大学生態学研究センター |
| 10:50~11:30 | 植物環境応答のモデル化に基づく発展型ゲノミックセレクションシステムの開発
岩田 洋佳 東京大学大学院農学生命科学研究科 |
| 11:30~12:10 | データ科学に基づく作物設計基盤技術の構築
平山 隆志 岡山大学資源植物科学研究所 |
| 12:10~13:00 | 昼食休憩50分 |
| 13:00~13:40 | 大規模画像データに基づく成長予測モデルの構築とその応用
明石 良 宮崎大学
中谷 明弘 東京大学 大学院 新領域創成科学研究科 |
| 13:40~14:20 | 根圏ケミカルによる微生物叢形成能を活用した作物頑健性制御
杉山 暁史 京大大学生存圏研究所 |
| 14:20~15:00 | ハイブリッドモデリングによる環境変動適応型品種設計法の開発
中川 博視 農研機構 農業環境研究部門 |
| 15:00~15:05 | 休憩5分 |
| 15:05~15:45 | 倍数体マルチオミクス技術開発による環境頑健性付与モデルの構築
清水健太郎 横浜市立大学木原生物学研究所・チューリッヒ大学理学部 |
| 15:45~16:25 | ROOTomicsを利用した環境レジリエント・キー遺伝子の探索
川勝 泰二 農研機構 生物機能利用研究部門 作物環境適応機構グループ
宇賀 優作 農研機構 作物研究部門 作物デザイン開発グループ |
| 16:25~16:30 | 閉会の挨拶
田畑 哲之 研究総括、かずさDNA研究所 |

問い合わせ : 科学技術振興機構 戦略研究推進部 CREST「植物頑健性」領域担当
Mail: crest-robust[at]jst.go.jp # [at]を@に置き換えてください